国土交通省
国土地理院

国土地理院広報

2026年5月発行　　第695号



建設中の「地図と測量の科学館」(1995年頃)

CONTENTS

1. 6月3日「測量の日」関連行事を全国各地で開催 …… 2
2. 「地図と測量の科学館」は開館30周年！ …… 4
3. 令和8年度(第67回)科学技術週間報告 …… 6
4. 第55回国土地理院報告会を開催します …… 7
5. 令和8年春の叙勲・褒章 …… 7
6. 「自然災害伝承碑」ウェブ地図「地理院地図」での公開数 …… 8
7. 4月の報道発表・6月の主な行事予定 …… 8

「地図と測量の科学館」は
開館 30 周年を迎えます！

6月3日「測量の日」関連行事を全国各地で開催

国土地理院では、測量の意義及び重要性について、国民の皆さまに分かりやすく伝え一層の理解を深めるとともに、地理空間情報のさらなる利活用の推進を目的として、6月3日の「測量の日」を中心に、関係省庁、地方公共団体、関係団体等の協力を得て、全国各地で様々なイベントを実施します。

（次ページに、どなたでも参加いただける全国各地の主な行事を掲載しております。）

国土地理院では、「測量の日」関連行事の一環として国土地理院「地図と測量の科学館」（茨城県つくば市）において、6月7日（日）に「2026「測量の日」特別企画」を開催します。

本企画では、国土地理院が提供している様々な地理空間情報を分かりやすく紹介するとともに、こどもから大人まで幅広い層の方々が楽しみながら学び・体験できる、距離を測ってみよう、日本列島地図一筆描き、歩測チャレンジ、測量用航空機「くにかぜ」機内公開などの測量体験イベントを行います。

特に今年6月は、同館が1996年（平成8年）に開館してから30周年を迎えることから、30周年事業の取組を行っております。

国土地理院の役割である「測る」「描く」「守る」「伝える」にレイアウトを変更した常設展示室や、新設した3次元地図閲覧コーナー、分かりやすくなった説明パネル、リニューアル塗装した「くにかぜ」を見ていただくことができます。また、開催中の企画展「地図と測量の科学館開館30周年記念特別展」内において、古地図の展示も行います（6/2～6/14）。

入場は無料です。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしています。

詳しい内容はホームページをご覧ください。

▼「地図と測量の科学館」のホームページ
https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/





全国各地で行われる「測量の日」関連行事

●北海道地方測量部　問合せ先　TEL 011-709-9299

主　な　行　事　名	開催日程
第23回北海道測量技術講演会（札幌市）	令和9年1月下旬（予定）

●東北地方測量部　問合せ先　TEL 022-295-8611

主　な　行　事　名	開催日程
第38回「測量の日」記念－地図と測量のミニフェスター（仙台市）	6月6日

●関東地方測量部　問合せ先　TEL 03-5213-2051

主　な　行　事　名	開催日程
日本水準原点 一般公開（千代田区）　終了しました	5月20日

●北陸地方測量部　問合せ先　TEL 076-441-0888

主　な　行　事　名	開催日程
令和8年度空間情報技術事例発表会（福井市）	7月14日
ジュニア防災フェスティバル（富山市）	8月（予定）

●中部地方測量部　問合せ先　TEL 052-961-5638

主　な　行　事　名	開催日程
「測量の日」記念講演会（名古屋市）	6月30日

●近畿地方測量部　問合せ先　TEL 06-6941-4507

主　な　行　事　名	開催日程
「測量の日」記念フェア2026（大阪市）	6月1日

●中国地方測量部　問合せ先　TEL 082-221-9743

主　な　行　事　名	開催日程
第29回中国地区測量技術講演会（広島市）	6月22日

●沖縄支所　問合せ先　TEL 098-855-8700

主　な　行　事　名	開催日程
「測量の日」パネル展（那覇市）	6月3日～6月15日

各行事の詳細については、
各地方測量部のウェブページでご確認ください。
▼地方測量部のウェブページ
https://www.gsi.go.jp/LOCAL-index.html



「測量の日」キャラクター　マッピーくん

（総務部）

「地図と測量の科学館」は開館30周年！

国土地理院「地図と測量の科学館」（茨城県つくば市）が 1996 年（平成 8 年）に開館してから、6 月に 30 周年を迎えることから、開館 30 周年事業として様々な取組を行います。

国土地理院「地図と測量の科学館」は、地図や測量に関する歴史、原理や仕組み、新しい技術などを総合的に展示して、私たちの生活に欠かせない地図や測量の役割を、誰もが楽しみながら体感できる施設として、1996年（平成8年）に開館し、今年（令和8年）の6月で30周年を迎えます。

開館以来、120万人以上の方に来館いただき、地図と測量の世界に親しんでいただきました。

30周年事業として、「より分かりやすい展示」「交流展示とイベントの開催」を進めるとともに、これからも、地図と測量の世界をより身近に、体験・学習していただける施設として、一層工夫・努力してまいります。

【主な取組】

～より分かりやすい展示にします～

〇常設展示のレイアウトを、国土地理院の役割「測る・描く・守る・伝える」に変更します。

〇3次元地図閲覧コーナーなど、展示を新設します。

〇常設展示を中心に解説をより分かりやすく、読みやすくします。

〇展示物の解説については平易な表現とするとともに、一部については二次元コードから詳細解説を音声で聞くことができるようになります。

〇「くにかぜ」のリニューアル塗装等を行いました。

～地図と測量に関する交流展示とイベント開催を進めます～

〇国土地理院所蔵の古地図展示を行います（6/2～6/14）。

〇地図展2026「つくば」を開催します（10/24～11/1）。

〇夏休み・冬休みなどの時期にイベントを開催します。





なお、6月21日まで「地図と測量の科学館　開館30周年記念特別展」を開催しております。



企画展「地図と測量の科学館」開館30周年記念特別展ポスター



マッピーくん（「測量の日」マスコットキャラクター）が特別展示室の入口でお出迎え！



歴代の企画展ポスター展示の様子

国土地理院「地図と測量の科学館」
https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/



30 周年ロゴマーク

令和8年度（第67回）科学技術週間報告

科学技術週間は、我が国の科学技術の振興を図ることを目的として、昭和 35 年 2 月に制定されました。第 67 回を迎える令和 8 年度は、4 月 13 日からの 1 週間が科学技術週間とされ、つくば市内の各研究機関などで施設の一般公開や各種のイベントが行われました。

国土地理院「地図と測量の科学館」（茨城県つくば市）では、科学技術週間のイベントとして期間中の18日に、測量用航空機「くにかぜ」の機内公開及び日本列島地図一筆描きを実施しました。

地球ひろばに展示している「くにかぜ（初号機）」は、昭和35年から、昭和58年までの24年間、2万5千分1地形図作成のための空中写真撮影や、日本全国の磁場分布を求めるための航空磁気測量に使用され、地球5周半に相当する約23万kmを飛行し、経済成長する国土の姿を記録し続けていました。

「くにかぜ」機内公開は、機体老朽化のため年に数回のイベント時にのみ行っており、今回も、搭乗を心待ちにしていた方々が、操縦席でパイロット気分を味わったり、説明員の解説を真剣に聞いたりする様子が見られました。

「日本列島地図一筆描き」は、日本列島の地図をお手本に、北海道、本州、四国、九州の4島をそれぞれ“一筆”で描き、その出来映えをコンピューターが採点するというものです。

こども同士や親子で点数を競い合ったり、小さいこどもが思いがけない高得点に喜んだり、納得できずに何度も挑戦する小学生がいたりなど、参加した皆さまは思い思いに楽しんでいただけた様子でした。高得点となった優秀作品はボードに掲示され、その見事さに多くの来場者が感嘆の声を上げていました。

イベント当日の来館者は280名、期間中の来館者数は延べ637名でした。

本イベントを通して、「地図」と「測量」について理解が深まり、より一層親しんでいただけたものと思います。



「くにかぜ」の解説を聞く来館者



挑戦者で賑わう日本列島地図一筆描き

「地図と測量の科学館」は、地図や測量に関する歴史、原理や仕組み、新しい技術などを総合的に展示して、私たちの生活に欠かせない地図や測量の役割を学び・体験できる施設として、幅広い世代にご利用いただいており、土日祝日も見学できます。

今後も、多くの皆さまのご来館を心よりお待ちしています。

「地図と測量の科学館」ホームページ
https://www.gsi.go.jp/MUSEUM

（総務部）

第55回国土地理院報告会を開催します

国土地理院では「測量の日」関連行事として、6月3日(水)に「第55回国土地理院報告会」を日経ホール(東京都千代田区・地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結)において開催します。

今回は「デジタル社会を支える国土情報基盤」をメインテーマとして、国土地理院からの報告のほか、越塚(こしづか) 登(のぼる) 氏(東京大学大学院 教授)による特別講演「次世代地理空間情報を支えるデジタル情報基盤」を予定しています。

ご来場につきましては、事前登録制とさせていただきます。事前登録の方法等、詳細につきましては以下のURLをご覧ください。

https://www.gsi.go.jp/REPORT/HAPPYOU/2026/main55.html

参加費は無料です。皆様のご来場をお待ちしております。



(企画部)

令和8年春の叙勲・褒章

4 月 29 日、令和8年春の叙勲・褒章受章者が発表されました。

国土交通省関係の叙勲受章者は286名、うち当院関係者では3名の方が受章されました。褒章受章者は76名・9団体、うち当院関係者では、1名の方が受章されました。

瑞宝双光章　岩田(いわた) 邦雄(くにお) 氏　(元総務部調整官)　　平成27年4月退官
瑞宝双光章　田崎(たさき) 昭男(あきお) 氏　(元応用地理部企画課長)　　平成27年4月退官
瑞宝単光章　佐藤(さとう) 秀樹(ひでき) 氏　(元飛島験潮場看視者)

黄綬褒章　住田(すみた) 英二(えいじ) 氏　(元アジア航測(株)理事フェロー
(公社)日本測量協会専務理事(兼)常務理事)

(総務部)

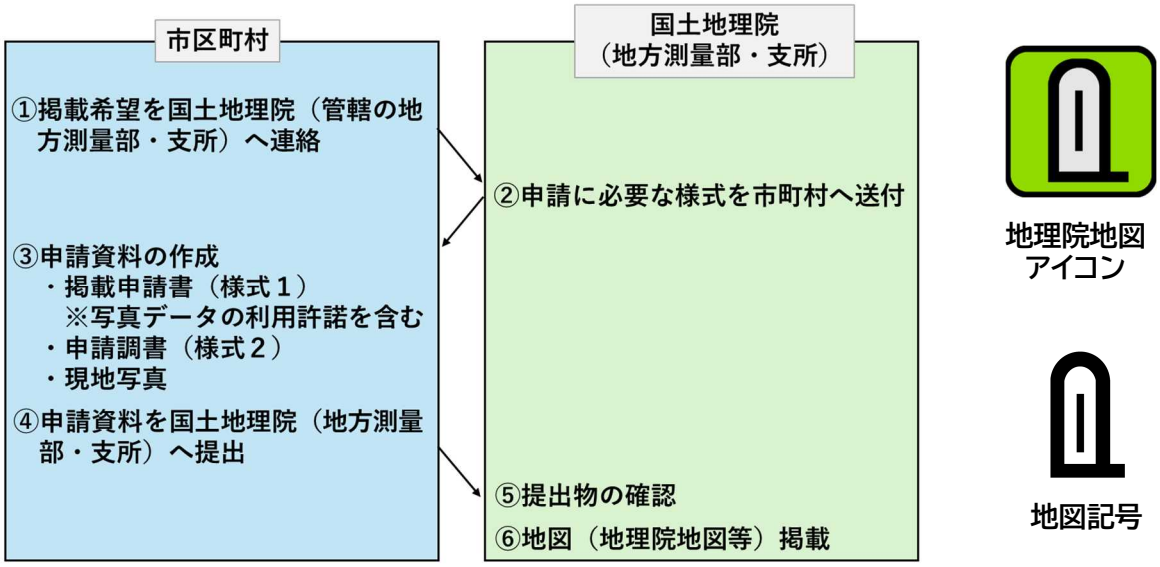
○「自然災害伝承碑」 ウェブ地図「地理院地図」での公開数

令和8年5月25日現在

47 都道府県	681 市区町村	2442 基

詳細については、自然災害伝承碑のページ(https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi)をご覧ください。
[市区町村の担当者の皆様へ]自然災害伝承碑に関する当院への情報提供にご協力をお願いいたします。

自然災害伝承碑の申請の流れ



様式や手続きの詳細は以下のページをご覧ください。
https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi_info.html

○4月の報道発表

発表日	件名	担当部署
8日	令和8年3月の地殻変動	測地観測センター 地理地殻活動研究センター
16日	「ジオAI研究会」(第3回)を開催します ～これまでの研究会を踏まえた取組の方向性を議論します～	防災・地理空間情報企画センター
24日	南極観測での国土地理院の役割や観測隊での暮らしについて紹介します ～国土交通省リレー講演会～	中国地方測量部
28日	「測量の日」記念フェア2026を開催 ～6月3日は「測量の日」～	近畿地方測量部

報道の内容は、国土地理院ホームページ>2026年 報道発表資料一覧
(https://www.gsi.go.jp/WNEW/PRESS-RELEASE/press-2026.html)をご覧ください。

○6月の主な行事予定

月日	行事
3/24～6/21	地図と測量の科学館　企画展 「「地図と測量の科学館」開館30周年記念特別展」
6/3	第55回国土地理院報告会
6/7	2026「測量の日」特別企画

国土地理院広報は、
国土地理院ホームページ＞広報誌＞国土地理院広報
(https://www.gsi.go.jp/WNEW/koohou/)に掲載しています。

発行 **国土交通省国土地理院**
Geospatial Information Authority of Japan
〒305-0811 茨城県つくば市北郷１番
TEL 029-864-6255
FAX 029-864-6441
連絡先：総務部広報広聴室
国土地理院ホームページ
https://www.gsi.go.jp/